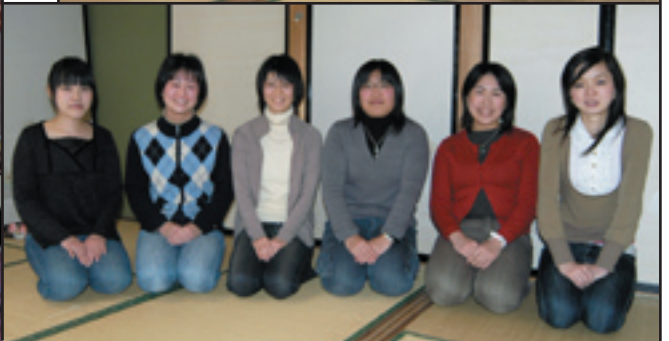


留学生・在学生そして卒業生のコラボレーション「着物を着てお茶に親しむ」

千葉支部長 出家成子

1月28日(日曜日)大学構内の合宿所で、千葉支部恒例の留学生交流会を催しました。中国、韓国、イタリア、オランダ、カナダからの13名の留学生に、まず浴衣を着せました。前回と違う点は、今回から大学の和装研究部の学生6人が加わり、素晴らしい連携プレーでお手伝いしてくれました。お蔭で、着付けの作業が大変スムーズに運び、さすがに着付け世界大会で優勝経験があると伺っていたとおり彼女たち一人ひとり、とても気働きのできる学生たちでした。三枚の振袖を交替で着せてもらい、お茶室前では待ち構えたカメラマンが写真を撮影し、13人分の「お見合い写真!」が完成しました。浴衣姿の留学生は、隣室でのお茶会に静々と畳の上に座り、お抹茶を一服、二服とゆっくり味わい深げに飲みました。留学生の皆さんのとても嬉しそうな顔が忘れられません。

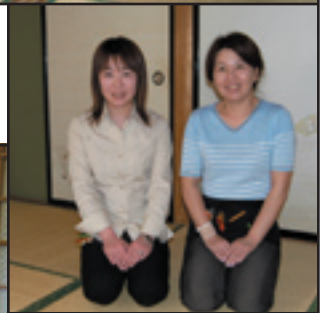
来日したら、日本の民族衣装である「着物」をぜひ着たいという留学生の気持ちに応えることができ、スタッフ全員胸をなでおろしました。また私たちも彼女たちからたくさんの元気なパワーをいただきました。



底力発揮の和装研究部

和

着付けスタッフ



2007/01/28 留学生交流会日本文化に親しむ 和装研究部 実践桜会千葉支部



お抹茶スタッフ